

私たちの会社は福島県と宮城県で完全無薬(ワクチンは使用)の鶏卵、とり肉を生産し、主に生協に販売していました。

東日本大震災、東電原発事故で壊滅的な被害をこうむりましたが、先月からようやく国や宮城県の助成金を利用して再建を始めることになりました。

被害を受けた「株式会社 花兄園」、「有限会社 ピー・エス農産グループ」、「株式会社 東北養鶏場」の 3 社の役員が出資して「株式会社 花兄園ファーム」を設立し今後の経営を行います。

新会社はすべてが新しい設備になるので、この機会に新しい人たちで新しい組織を作りたいと考えています。経営内容(決算数字など)はオープンにしてみんなの話し合いで仕事を進めたいと考えています。アルバイトやパートの人たちを除けば基幹の人数は 10 人前後ですから合議による意思決定も可能と考えています。最新の合理化された設備ですから真面目に運営すれば安定した経営ができると思います。

畜産業は働く人からは汚い、臭いといわれ、農場周辺の人からは公害で嫌われています。周辺住民の同意が得られず、新規の農場建設は不可能といわれていますが、周囲の人たちと共存できる経営をするつもりです。

若い人にも受け入れられる汚くない、臭くないきれいな作業環境を予定しています。

事業の内容は完全無薬の鶏卵、とり肉を生産する養鶏業です。普通の良いものを生産する会社です。

医療現場では病原体をゼロにするために薬品を使用しますが、畜産現場では被害を軽減する目的で予防的に使用しますから大量の耐性菌を作り出すことになります。畜産業では抗生物質、抗菌剤、抗酸化剤、防黴剤、消毒薬、殺虫剤など多くの薬品が使われ、耐性菌の生産だけではなく、軽度のアトピーから重度の化学物質過敏症のような免疫障害の原因になっているのではないかと疑問に思っています。

震災前と同じように薬品によっては全く使用しないか、極力使用せず耐性菌を作りださない、化学物質過敏症の方も安心して食べられる卵やとり肉の生産をする予定です。

日本で一番安心して美味しく食べられる生産物を作りたいと思っています。

現在は、約 80%を下記の生協さんに販売しています。

あいコープみやぎ(仙台市)、あいコープふくしま(郡山市)、パルシステム連合(東京)、
コープふくしま(福島市)、コープあいづ(会津若松市)、福島県南生協(白河市)

会社の理念に共感して一緒に仕事を希望される方には直接お会いして詳しく内容をご説明します。まずは下記まで連絡をいただければ幸いです。

代表者 大須賀 木(おおすか こだち)
電話 022-244-3441(花兄園)
携帯電話 090-1942-2202
メールアドレス osgkdc@kakeien.com